

令和元年12月19日

# 雲仙市

|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 担当課 | 産業部 観光物産課                |
| 担当者 | 主査 石丸 裕憲                 |
| 電話  | 0957-38-3111             |
| FAX | 0957-38-3205             |
| メール | suishin@city.unzen.lg.jp |

## 「輸出事業連携に関する協定」の締結について

このことについて、下記のとおり締結を行いましたので、お知らせします。

### 記

【日 時】令和元年12月19日（木）11:00～11:30

【場 所】雲仙市役所 2階 応接室

### 【目 的】

輸出事業環境づくりや食料品生産の後継者育成を見据え、プラットフォーム利活用をベースとし、相互の知的、人的、物的資源の活用を図ることにより、市内の食品メーカー及び生産者の輸出機会を創出することを目的に協定を締結する。

### 【出席者】

雲仙市長 金澤 秀三郎  
umamill 株式会社 代表取締役 CEO 佐藤晶洋 氏  
取締役 COO 松原壮一郎 氏

### umamill 株式会社 概要

会社名 umamill 株式会社（ウマミル）  
設立年月日 2019年4月1日  
所在地 東京都港区東新橋 1-9-2  
代表取締役 CEO 佐藤晶洋

SB イノベンチャー株式会社（ソフトバンク株式会社 100%子会社）が運営するソフトバンクグループの社内起業制度から生まれた会社です。

※umamill 株式会社の連携協定締結は9件目、九州では初めての協定締結となります。

## 雲仙市と食品の輸出事業の支援に関する協定を締結

ソフトバンク株式会社のグループ会社で、日本食輸出支援プラットフォーム「umamill（ウマミル）」を提供する umamill 株式会社は、長崎県の雲仙市と、同市内にある食品メーカーや生産者など（以下「食品メーカー」）を対象とした食品の輸出事業の支援に関する協定を、2019年12月19日に締結しました。この協定に基づき、雲仙市は市内の食品メーカーによる「umamill」の活用を推進し、umamill 株式会社と連携して食品メーカーの輸出機会の創出を支援します。

海外では日本食の需要が高まる一方、雲仙市の食品メーカーの多くが家族経営で生産から販売までを行っているため、食品の輸出に取り組む余裕がなく、ほとんどの商品が市内やその周辺地域で消費されているのが現状です。umamill 株式会社と雲仙市は、食品の輸出における法律面の確認や必要な手続き、商談、商品輸送の代行、商品ごとの需要調査、販路開拓の支援を行う「umamill」を有効に活用していただくことで、雲仙市の食品メーカーが気軽に食品の輸出に取り組めるようにすることを目指します。

なお、雲仙市は今後、umamill 株式会社と連携して、日本の食品に対する海外の需要動向や、「umamill」の登録商品に対する海外の食品バイヤーによる評価、「umamill」の有効な活用方法などに関する情報を、市内の食品メーカーに提供していく予定です。

### <「umamill」について>

「umamill」は、海外の食品バイヤーに日本の食品メーカーのサンプル品を届けることで、日本の食品メーカーの輸出機会の創出と、海外の食品バイヤーの商品ラインアップの拡充を推進することを目的としたプラットフォームで、「日本の全ての食品メーカーが輸出に挑戦できる場をつくる」をコンセプトにしています。日本の食品メーカーは自社の商品情報や画像を「umamill」に無料で掲載することができ、海外の食品バイヤーは「umamill」で商品を購入する前に、各食品メーカーからサンプル品を無料で取り寄せることができます。海外への輸送とそれに関わる手続きなどは umamill 株式会社が代行するため、日本の食品メーカーは国内のバイヤーとの取引と同様の手続きで商品を海外に輸出することが可能です。詳細はこちら（<https://www.about.umamill.jp/>）をご覧ください。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の登録商標または商標です。